



ごあいさつ

岡山県高等学校体育連盟
会長 田中 薫

「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」につながる第62回岡山県高等学校総合体育大会が、6月3日、4日を中心に県下各地において繰り広げられます。

世界を混乱させた新型コロナウイルス感染症はスポーツ界にも多大な影響をもたらしましたが、少しずつ明るい兆しも見えてきました。まだまだ安心できる状況とは言えませんが、選手の皆さんにはその時その時の状況に応じたルールやマナーを守りながら、これまで我慢し続けてきたことをパワーに変え、それぞれの目標に向かって力強くひたむきにチャレンジしてほしいと思います。

ここ数年岡山県の高校生は大変厳しい状況の中にもかかわらず、各種全国大会において優秀な成績を数多く残してくれています。全国高等学校総合体育大会での入賞数は中国5県の中では秀でており、また、その他の大会における全国優勝等輝かしい戦績についても誇らしい限りです。これもひとえに指導者の先生方の熱心なご指導と、その思いに応えようとする選手の皆さんのひたむきな努力、そして、岡山県全体としての団結力の賜物だと感謝しています。

この県総体では選手の皆さんが主役となります。今回の皆さんの活躍する姿が周りで応援してくれる人達に感動や勇気を与え、さらにそれが団結力を高めることにも繋がります。現在人々は新型コロナウイルス感染症をはじめ、多くの不安を抱えながら日々の生活を過ごしています。そんな中であって、スポーツを志している高校生の活躍が世の中に少しでも「元気と潤い」を与え、人々の心が繋がることを期待したいと思います。

また、令和7年度には全国高等学校総合体育大会が中国ブロックで9年ぶりに開催され、岡山県でも7競技の実施が決定しています。高校生最大のスポーツの祭典であるインターハイ開催によって岡山県全体のさらなる躍進に繋がることを期待したいと思います。

最後になりますが、ご協賛いただいております岡山県教育委員会様、山陽新聞社様、ご後援いただきました公益財団法人岡山県スポーツ協会様、そして高校生達のために各方面よりご尽力いただいております関係各位に心より感謝申しあげごあいさつといたします。